

平成27年7月13日（月）
国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

記者発表資料

H27保土ヶ谷・厚木管内交通安全対策他工事 「間接工事費実績変更方式」を試行

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調となる工事が相次いでいることから不調不落対策を試行しております。

今回発注する「H27保土ヶ谷・厚木管内交通安全対策他工事」については、標準的な積算と当該現場の見積り（実勢価格）に乖離が生じていると考えられることから、以下の試行を行います。

①「間接工事費実績変更方式」

本工事は交通量が多い市街地の工事で工事箇所も点在しており、沿道状況等により制約を受け、資材運搬・交通規制において標準的な積算と施工実績に乖離が予想されるため、実績の妥当性を確認のうえ共通仮設費（率分）を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局

技術管理課 課長補佐

海津 義和 電話 048-601-3151（代）

横浜国道事務所 電話 045-311-2981（代）

副所長（技） 菱川 龍（内線205）

交通対策課長 山田 利一（内線471）

} 対象工事の内容について

《間接工事費実績変更方式の工事概要》

- (1) 工 事 名：H27保土ヶ谷・厚木管内交通安全対策他工事
- (2) 工事場所：横浜国道事務所保土ヶ谷出張所管内及び厚木出張所管内
- (3) 工 期：契約の翌日から平成28年3月31日まで（予定）
- (4) 入札方式：一般競争入札 総合評価落札方式（施工能力評価Ⅱ型）
施工体制確認型

(5) 工事種別：維持修繕

(6) 工事内容（概要）

切削オーバーレイ工	7,500㎡
法定外看板	24基
防護柵設置工	100m
区画線工	35,800m
薄層カラー舗装	7,800㎡
西原交差点他11箇所	

(7) 実績により変更を行う工種「間接工事費実績変更方式」
・ 共通仮設費（率分）のうち、運搬費、安全費

(8) 実績により変更を行う理由

本工事は、保土ヶ谷出張所管内（国道16号、国道16号保土ヶ谷BP、246号）、厚木出張所管内（国道246号）における、交通事故対策や交通安全対策に資するため、交差点改良、防護柵設置、バリアフリー対策等を実施するものである。

当工事は、小規模な工事箇所が点在しており、かつ現道上を交通規制して工事を実施するものである。各工事箇所は、市街地等であり沿道に資材置場の確保が困難であるため、自社の資材置場から施工する度に運搬が必要となる。また、交通量も多く夜間工事となり沿道状況により制約を受けるため、施工時間帯毎に交通開放する必要があるため、間接経費が率計上のものと乖離が発生することが考えられるため、安全費及び運搬費について間接工事費実績変更方式を試行する。

(9) スケジュール

○入札公告：平成27年7月13日

○入札日：平成27年8月28日